

WEEKLY REPORT



人類に
奉仕する
ロータリー

創立/1986年2月19日 (会長)楠原 一久 (副会長)月井 雅夫 (幹事)細田 新子
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp

2016~2017 年度会長方針 「会員同士の親睦を深めて奉仕の理念を実践しよう」

第 1469 回例会

2017 年 6 月 14 日

本日のプログラム

理事会(新旧合同) 11:15~12:00
例会 12:30~13:30
クラブ協議会⑥
(各委員会報告・次年度引継)

次回(6月21日)のプログラム

例会 12:30~13:30
「アトランタ国際大会」報告
国際奉仕委員長 樺田 隆治会員
※この日の会場は25階「ポラリス」に変更
となりました

今月のソングリーダー **吉田 武輝会員**

前回第1468回例会報告 2017年6月7日

副 会 長 報 告

1. 本日は、中央分区ガバナー補佐、東京RCの岡崎由雄様に卓話をいただきます。お忙しい中、ありがとうございます、後ほど宜しく願いいたします。
2. 米山奨学生の朴健植さんに奨学金のお渡しがございます。
3. 本日例会前に臨時理事会を開催し、特別会員お二人の入会が承認されました。会員皆様には郵送にてお知らせさせていただきますので宜しくお願いいたします。
4. 鈴木利貞名誉会員の三回忌法要が、6月4日(日)菩提寺の「専念寺」で無事執り行われました。
5. 次年度の副幹事が佐藤会員に決まりましたので、ご報告いたします。

幹 事 報 告

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」「コーディネータニュース」の6月号が届きましたので皆様のメールボックスにお入れしてあります。今回の「コーディネータニュース」には、2017年RI理事会で新ゾーン編成の発表がされ、日本のゾーンに変更があることなどが出ておりますので、ご参照ください。
2. 板橋セントラルRCより「5クラブ合同例会」の収支報告が届き、些少ですが各クラブへ返金があるとのことでした。
3. 次回例会はクラブ協議会で各委員会報告となりますので、各委員長の皆様はご準備いただけますようお願いいたします。



6月の夫人の誕生日祝会員



米山奨学生の朴健植さんに奨学金のお渡し



6月の結婚記念日祝会員



故鈴木利貞名誉会員
三回忌法要

当クラブ名誉会員・鈴木利貞様の三回忌法要を、6月4日(日)菩提寺の「専念寺」にて執り行い、生前ご親交の深かった皆様がお集まりくださいました。

■ゲスト

RI 第2580地区 中央分区ガバナー補佐
東京RC 岡崎 由雄様
米山奨学生 朴 健植様

■ビジター

東京板橋セントラルRC 大島 隆夫様

■出席報告

会 員	出席算入 会員数	出席数	欠席数	出席率	5月10日分 修正出席率
33名	27名	25名	2名	92.60	96.30%

ロータリーの生い立ちとその原点

RI 第2580地区 中央分区ガバナー補佐
東京RC 岡崎 由雄氏



ロータリーは1905年2月23日、ポール・ハリスが友人3人と設立。今年で112年目。

基本精神は「ロータリアン同志の交流と親睦を深め、ロータリアンとして自身の仕事を通じて社会に奉仕するために個人生活、事業生活、及び社会生活において、常に奉仕の理想と奉仕の喜びを念頭に置く事」

ロータリーの原点は「職業奉仕」「自分の職業を通じて人を喜ばせて、社会に幸せをもたらす事」

- ・ロータリーとは何か
- ・ロータリー精神

ロータリーの原点は「職業奉仕」。一人ひとりが他人の立場に立ってものを考え、他人の役に立つような行動をするということ

使う身になって物を作る。買う身になって物を売る。受ける身になってサービスをする。相手の身になって職業に励むということ。

- ・ロータリークラブの理念

「ロータリークラブは奉仕する団体でなく、奉仕する人々の集り」

ロータリーは寄付が主眼の団体ではありません。クラブ会費の中から予算を取り金品を贈ることはロータリーの主旨に反することで、これをもって奉仕ということではできません。



ニコニコ B X

RI 第2580地区 中央分区ガバナー補佐
東京RC 岡崎由雄様／卓話にお招き頂きありがとうございます。お役に立てば幸いです。

- 稲川会員／少しだけ早退します。
- 有我会員／アトランタへ今週行ってきます！
- 樺田会員／妻由紀子の誕生日お祝をいただきありがとうございます。10日からアトランタへ行ってきます。
- 中島会員／妻の誕生日祝ありがとうございます。こわくて齢は聞けません。
- 佐藤会員／今週10日から国際大会アトランタへ行ってきます。初めての参加にワクワクドキドキ。帰りは寄り道して帰ってきます。
- 涌井会員／Very Successful Alumni Party Held in my Home Town. Every Body was so Glad ☆☆☆

・初めての会合

1905年2月23日、シカゴのダーボン街のユニティビル、711号室のローアの事務所で4人が会合し、一業一會員の原則をとるクラブの基本構想を相談しました。この日がRIの創立記念日となっています。

・クラブ創設

初会合から2週間後の3月9日には他の友人に参加を勧め、6人の会合となり、その後さらに3～4名の入会見込が立ったので、P. ハリスは會員相互の理解を深めるために、例会場を會員の職場にすることを申し合わせ、新しいクラブのスタートは3月23日に実現されました。

・名称、クラブマークの生い立ち

名称の選定には議論が沸騰し、その結果12の案の中より誰言うことなく「ロータリークラブ」ということに決まりました。名付け親は明確ではありませんが、例会場が回り持ちであることと、物と思想の伝達手段としての馬車とを結び付け、13本の支柱からなる車輪を提案し、これを初期のマークとしました。

・東京ロータリークラブの誕生

1920（大正9）年10月20日、当時三井銀行の重役であった米山梅吉が米国テキサス州ダラスのロータリークラブ會員福島吉三次氏の協力を得て、ロータリー国際連合の855番目のクラブとして承認され、チャーターメンバー24名で東京RCが誕生。

創立直後の例会は毎月第2水曜日、昼の12時30分から午後2時までで、月1回の例会でした。東京クラブのできた頃のロータリーの規則は、必ずしも週1回の例会ということではなく、週1回となったのは1922（大正11）年6月のロサンゼルスにおける年次大会からです。その後規則が変わっても、この月1回の例会が関東大震災の後まで続きました。

・関東大震災

會員に意識改革をもたらしたのが未曾有の大災害、関東大震災でありました。

大正12年9月1日の関東大震災のニュースが世界を駆け抜けると、世界各国のロータリーから救援の手が、救援の思いが続々と寄せられ、日本のロータリーは、大変な災害を経て、大きな変革を遂げたわけです。

2016-17年度
第22回

フリートキング
in
オリエントエクスプレス

- ・6月7日（水）例会終了後
- ・出席者8名

本日は東京RCの岡崎様に卓話をいただきました。日本のロータリークラブ発足の頃の貴重な映像を拝見し、改めてロータリーの歴史の深さと意義を感じるものでした。次年度は、ロータリーの本来の意義や在り方を基本に置きつつ、新しい時代に即した活気あるクラブにできるよう、日々アイデアを考えています。皆様も、ふと思いつくようなことがありましたら、気軽にご提案ください。お待ちしております。